



OEM 生産と並行して デザイン性の高い内装建材を製作

課題

こだわりのある層に向けて 独自の内装建材を提供

株式会社モクラスは、製材業として創業 100 年以上を誇る老舗企業である。現在では住宅内装建材や造作材を OEM 生産し、全国の戸建て住宅で使用されている。これら木質材料は安定性が高く、低コストで生産できることから、急激に普及しているが、製造には細かい作業が求められるうえ、小ロットのため人手に頼らなければならない工程も多い。可能な限り自動化を推進し、高品質・低コスト・短納期を追求することで、現在では比較的安定した状況を維持している。

しかし、OEM 生産のみでは安定した経営を維持することが難しいため、並行して独自の住宅内装建材の製作に着手している。「個性ある製品」「他にない製品(世界に 1 つの製品)」を求める若年層・中年層がターゲットだ。そのためにも、デザイナーと契約するなどにより、意匠・質感のある自社製品開発を図っていくことが最大の課題だった。

支援

最新設備導入と営業力強化で 独自色を押し出す

三豊市商工会はまず、「個性ある製品」をつくるための装置の導入を検討し、ものづくり補助金申請を支援。導入装置の研修、生産性、効果などの検証を、かがわ産業支援財団と連携して支援を行った。

その結果、西日本では初の最新型インクジェットプリンターを導入することができ、「オンデマンド(要望)で、思いのままのデザインの製品」を少量・多品種で製作できる体制を構築した。ユーザーからの要望に応えるとともに、独自色を強化することで競争力を高める狙いだ。

こうして同社は、付加価値の高い製品を扱うことで取引量を伸ばし、新規顧客獲得が期待できるようになった。また、開発過程でこれまで以上に技術が蓄積され、OEM 先にも新たな提案ができるため、さらなる信頼性向上にもつながった。

続く支援では、製造効率・品質についてさらなる見直し、増産体制と品質向上の経営力向上計画を申請。営業部門に 1 名新規雇用し、部門を強化することで販路開拓を図った。また、ジェトロの協力を得ながら、インクジェットプリンターを利用したジャパンデザインを海外に向けて事業拡大していくために、ホームページやフェイスブックなどによる情報発



同社が手がけた製品

信の拡充も支援した。

同社はこれまで同一製品を大量に生産する業務がほとんどで、新規性を求める意識が希薄だったが、少量・多品種の製品を製作することで、社員のものづくりに関する意識の向上につながるようになったのも大きな成果だ。大量生産の場合、不良品は出るものとの意識が強く、不良率の向上は期待できなかったが、少量・多品種の製品を製作することで、不良品の割合が大幅に減少。相乗効果として大量生産の場合でも不良率低減につながることを期待される。

支援の経過

期間	支援内容
H27年 5月	ヒアリング
7月	ものづくり補助金の申請支援
H29年 5月	経営力向上計画の申請支援
H30年 3月	ヒアリング
4月	ものづくり補助金の申請支援

会社概要

会社名：株式会社モクラス
 住所：香川県三豊市詫間町詫間2112-35
 電話番号：0875-83-4126
 URL：https://mokurasu.com/
 代表者名：代表取締役 矢野太一
 創業年：大正 3 年
 年間売上高：13億7265万円（平成29年）
 従業員数：68名
 商工会名・担当者名：三豊市商工会・椎野貴士